

大会宣言（案）

先の参院選挙のあと小泉内閣の支持率は急落し 36%にまで落ちています。朝日新聞の世論調査では国民の 8 割が「改革」年金法を「白紙に戻すべき」だと言っています。自衛隊の多国籍軍参加にも圧倒的に多くの国民が反対しています。ウソと居直りの小泉「構造改革」路線もそのメッキがはがれてきています。

大企業の史上空前の利益は従業員をリストラし、中小企業を極限まで追いつめてしぼり取ったものです。「雇用無き景気回復」は大量の失業者と非正規労働者を生み出しています。愛労連の「生活酷書」にみるように経済の二極化は国民生活をいっそう過酷にしています。しかしこれだけではすみません。トヨタの奥田会長を会長とする日本経団連は消費税引き上げと憲法「改正」を要求し、このために「二大政党制を進める」と露骨に政治に口を出してきています。

愛労連の組合員のみなさん

愛労連は今春、トヨタ総行動を全国によびかけ、大企業の社会的責任を真正面から問うたたかいを展開してきました。「サービス残業なくせ」「働くルールを守れ」という私たちのたたかいで、トヨタをはじめとする大企業のサービス残業が次々と摘発されてきました。中日新聞が「愛労連がトヨタに賃上げを要求」と書き、トヨタ総行動がテレビで大きく報道されたのは、「大企業は社会的責任を果たせ」という愛労連のたたかいが国民から大きく期待されているからにほかなりません。

「平和」の人文字などイラク戦争に反対する活動は多くの市民の賛同を得て大きく広がりました。「9 条の会」の呼びかけに応え、憲法「改正」に反対するたたかいは、愛知でも市民の中にこれまでにないような広がりをみせています。私たちの運動が世論を広げ、現実には世論を動かすことができる時代になっています。

すべての仲間のみなさん

愛労連が県下すべての労働者の期待に応えられるようになるためには組織の大きな前進が必要です。愛労連第 31 回定期大会は「組織強化拡大 3 カ年計画」を決定し、当面 7 万人を目標としました。愛労連に加盟するすべての単産・地域労連が正規と非正規労働者の組合加入に取り組み、組織の拡大前進に大きく足を踏み出しましょう。組織拡大基金を組合員、OB、諸団体などに、ひろく協力をうったえこの 3 カ年計画をかならず達成させましょう。

以上宣言する。

2004 年 7 月 25 日

愛知県労働組合総連合第 31 回定期大会